

News Release

2025 年 10 月 30 日

プルデンシャル・ホールディング・オブ・ジャパン株式会社
プルデンシャル生命保険株式会社
ジブラルタ生命保険株式会社
プルデンシャル ジブラルタ ファイナンシャル生命保険株式会社

プルデンシャル・グループ、「Prudential Eco Action Campaign 2025」を実施 ～社員の意識と行動変容を促すグループ横断の取り組みで、CO₂ を 5.4 トン削減～

日本のプルデンシャル・グループでは、グループ 18 社が合同で、社員一人ひとりが環境意識を高め、日常生活の中で行動を変えるきっかけをつくることを目的に、グループ横断キャンペーン「Prudential Eco Action Campaign 2025」を 2025 年 6 月 5 日から 9 月 5 日にかけて実施しました。本キャンペーンは、社員の自発的な行動を通じて環境への関心を高め、持続可能な社会の実現に向けた“環境意識と行動の変化”を促すことを目指しています。

プルデンシャル・グループ共通の使命である、お客さまに「経済的な保障と心の平和」をお届けする存在であり続けるためには、社会や環境と調和した企業活動が欠かせません。「Prudential Eco Action Campaign 2025」は、その実現に向けた第一歩として、社員自らが環境への関心を高め、楽しみながら行動に移す機会を提供する取り組みとして実施されました。

【プログラムの実施結果】

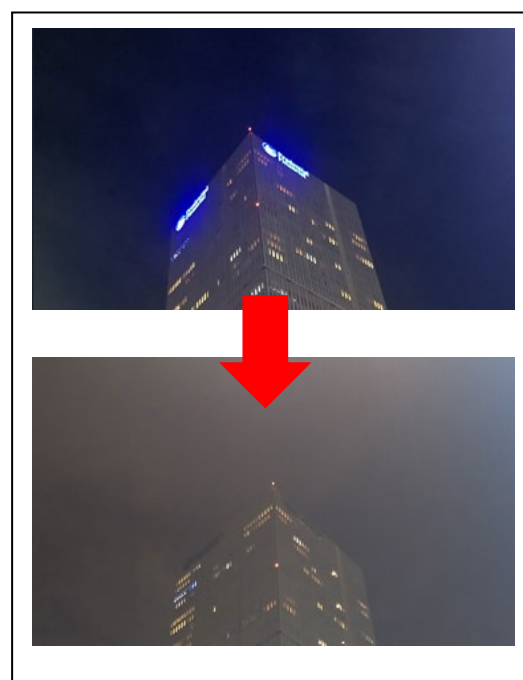
- **Green Challenge Program**：専用アプリに「マイバッグの利用」や「ごみの分別」など毎日の暮らしの中で行うエコ活動を入力し、CO₂削減量を可視化するプログラム。
CO₂削減効果：合計 5,398kg（杉の木約 612 本分の CO₂年間吸収量に相当）
- **ライトダウンキャンペーン**：プルデンシャルタワーで 7 月 1 日から 7 月 7 日まで実施。
CO₂削減効果：約 2,160kWh（杉の木約 100 本分の CO₂年間吸収量に相当）の電気量を削減。
- **その他のプログラム**
 - ◇ 社員によるエコ川柳コンクール：応募 253 作品・投票 1,254 票
 - ◇ フードドライブ（未使用食品を集め、フードバンク等へ寄付。フードロスと社会課題に貢献）：4 拠点で 426 点の食品を寄付
 - ◇ 私のエコ活動バトンリレー：計 31 名の社員のエコ取り組みを紹介
 - ◇ エコラーニングサロン：専門家による環境課題に関するウェビナーを実施
 - ◇ 有志社員が「エコアンバサダー」として社内で呼びかけや共有を実施

こうした活動を通じて、環境への取り組みを“特別なこと”ではなく“日常の選択”として捉える意識が高まりつつあります。今回の取り組みで得られた多くの気づきを大切にしながら、日本のプルデンシャル・グループでは、今後も社員が自然体でエコ活動に参加することで持続可能な社会の実現に貢献できるような取り組みを継続していきます。

・Green Challenge Program 社内向け告知チラシ



・プルデンシャルタワー消灯の様子



・エコ川柳受賞作品

第1位	第2位	第3位
電気消し 「月がきれい」と 気づく夜 明鏡止水	エゴとエコ 小さな違いで 大きな差 かずし	キャンプから ゴミと思い出 持ち帰る 自然が好き

・フードドライブ実施の様子



以上